

参加無料
ZOOM開催
申込受付中

ESRI



内閣府
Cabinet Office

経済政策フォーラム

コロナショックから何を学ぶか

主なプログラム

1. 研究概要紹介 (ESRI)
2. パネルディスカッション
(コーディネータ:
山本勲 慶應義塾大学教授)

□照山博司 京都大学教授
雇用・家計・消費に与えた
影響・対策

□滝澤美帆 学習院大学教授
企業に与えた影響・対策

□小塩隆士 一橋大学教授
人々や企業の行動変容が経
済社会システムに及ぼしつ
つある変化のエビデンス

□中園善行 横浜市立大学准教授
コロナ禍における消費支出
の異質的反応

令和4年

7月1日 (金)
14時~15時30分

開催言語 日本語
開催形式 ZOOMウェビナー
申込方法 下記サイト経由
<https://forms.gle/m3gUe9eYAwjhsuNn7>
※Internet Exploreでは
閲覧できません。



申込上限 先着100名程度
申込資格 無制限

※参加無料・学生歓迎です！

問合せ先 (事務局メール)
ESRI.Economic.Forum.2022.07@gmail.com

主催

ESRI経済政策フォーラム 「コロナショックから何を学ぶか」

開催概要

1. 趣旨

経済社会総合研究所（ESRI）では、世界の大学・シンクタンク等の幅広い研究者の英知を結集した共同研究プロジェクトを実施しており、2021年度は日本及び主要国における新型コロナウイルスの感染状況や感染対策に関する経済学的研究を包括的にサーベイするとともに、個票データやビッグデータを幅広く活用して、コロナショック及びその後の回復過程における政策対応の効果や課題を研究しました。

本フォーラムでは、2021年度の共同研究プロジェクトの研究概要を紹介するとともに、将来の類似危機に対する経済社会面での知的備えを深めます。

2. 開催日時

令和4年7月1日（金） 14時~15時30分

3. 開催形式

ZOOMウェビナー（開始20分前から接続可能）

4. プログラム

14:00~14:03 主催者挨拶（経済社会総合研究所）

14:03~14:10 研究概要紹介（経済社会総合研究所）

14:10~15:30 パネルディスカッション（コーディネータ 山本勲 慶應義塾大学教授）

- ・雇用・家計・消費に与えた影響・対策（照山博司 京都大学教授）
- ・企業に与えた影響・対策（滝澤美帆 学習院大学教授）
- ・人々や企業の行動変容が経済社会システムに及ぼしつつある変化に関するエビデンス（小塩隆士 一橋大学教授）
- ・コロナ禍における消費支出の異質的反応（中園善行 横浜市立大学准教授）
- ・全体討議（以下の議論を予定）

■ 経済面の観点

- ・コロナショックの日本経済への影響
- ・コロナショック時に行うべき政策対応
- ・今後の経済社会への影響 等

■ 研究面の観点

- ・今後実施すべき研究
- ・コロナ禍を経て経済学者の役割に生じている変化 等

5. 参加申込み方法

右記サイト経由：<https://forms.gle/m3gUe9eYAwjhsuNn7>



※Internet Explorerでは
閲覧できません。

主催